

科目名	介護福祉実習Ⅱ					単位	4.0
担当教員	木野 美恵子・村上 逸人・大前 若子・下山 久之・林 三代志						
授業形態	実技・実習	開講期間	後期	配当年次	3	授業番号	7404

●授業のテーマ

介護福祉士実習の最終段階 180 時間の実習である

●到達目標

一人の利用者の個別的な介護過程の展開ができ、基本的な介護技術が実施できる。

●学習内容(授業概要)

個別ケアを行うために、個々の生活リズムや個性を理解し、学内における座学や、基礎技術を総合して、具体的な介護サービスの提供の基本となる実践力を習得する学習である。

●学習内容(授業計画)

1. 実習する施設のオリエンテーションをうける
2. 学内で学んだ介護技術を手掛かりに実習施設で実践する。
3. 利用者ニーズと福祉サービスの役割を理解する。
4. 介護技術の安全と利用者が安心を得られる介護技術を理解する。
5. 利用者との人間的ふれあいを学ぶ。
6. 記録を通じてスーパービジョンの受け方を学ぶ
7. 介護家庭の基礎を理解する。
8. アセスメント、計画、実施、評価の一連の流れを実践する。
9. 行事やレクリエーションの企画、実施、評価の過程を学ぶ。
10. 24 時間の介護現場における、実習全体を通じた総合的な実習課題を達成する。
11. 自己の学習課題を明確にし、学内で学んだ理論と実際の統合を考える
12. 現場のカンファレンスに参加させてもらう
13. 反省会を開催する

●準備学習・事後学習の内容

事前に実習先の事業概要等を整理すること。実習後は実習指導者の助言や実習での学びを実習日誌等にまとめておくこと。

●成績評価方法・基準

実習計画 30% 実習報告 40% 平常点 30%

●テキスト(必携)

その都度指示する

●参考文献／その他

その都度支持する。

●履修上の注意
特になし